



挨拶の飛び交う学び舎

臨時休校中の校舎は静まり返り、本当にさみしい限りでした。

誰もが経験したことのない6月の学校再開から1か月。クラスを2つに分けて分散登校、そして一斉登校で給食開始と段階的に学校生活が始まり、少しずつですが生活のリズムが戻ってきました。やはり、学校は生徒の元気な声がこだまする賑やかな空間が最高です。

各教室では、とても落ち着いた環境で真剣に話を聞き授業に参加しています。ICT 機器の画面に集中して意欲的に発言する姿が見られます。部活動も徐々に体を慣らしながら、校庭や体育館で走り回る姿が見られます。やっと普段の生活が見えてきました。それでもまだ50%くらいでしょうか？大幅に年間計画が変更となり、様々な行事が中止・縮減となってしまいました。弾けるような笑顔がみられるのは、これからでしょう。毎日のように教職員が手分けをして、校舎内の消毒・除菌作業を行っています。引き続き全校で、マスク着用・手洗いの励行・密の回避などの感染予防対策を呼びかけて生活をしています。



さて、この学校再開までの期間に学校の役割は何か、あらためて考えてみました。それは、「社会性を育てる」ことです。本校では、425名の生徒が在籍しています。13の各学級では、毎日の授業だけでなく、学級活動や給食を共にして生活をしています。

そして、校外学習・移動教室や修学旅行では、班行動による役割分担。運動会や合唱コンクール等の学校行事では、練習や本番を通しての助け合いや協力。生徒会・委員会活動では自分たちの生活をよりよくする自治活動。また、部活動では、個性や技能を伸ばし、異年齢との協調や他校生徒との交流の場があります。学校には、実にたくさんの出会いがあり、活躍の場があります。そういう意味では社会の縮図となっています。仲の良い友だちもいれば、そうでない友だちもいると思います。時には、うまくいかない時もあります。失敗する時もあります。その繰り返りで成長していくのです。私たちは決して一人では生きていくことはできません。これからもたくさんの人に支えられて生きていきます。学校では、「社会性を育てる」ことが大きな役割の一つであることを再確認しました。



一方、通常の授業ができないなか、学校にとって、一刻も早く導入を進めたいのがオンライン授業でした。ある区では小中学校1校当たり1台のスマートフォンを配布し、教師が授業の動画を Youtube に学校関係者のみが視聴できるよう限定公開。生徒が Youtube で授業を受けているそうです。生徒ひとりに iPad を1台ずつ導入する計画だということです。練馬区でも、近い将来に環境整備が予定されています。

令和3年度から中学校で全面実施される学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」がキーワードとなっています。「学びに向かう力、人間性」と「主体的に学習に取り組む態度」が必要だと言っています。オンライン授業や ICT 機器を活用した教材がますます進んでいきます。どんなにインターネットが普及される時代になっても、人と人との触れ合い・コミュニケーション力が必要となります。自分の意見をわかりやすく伝えること、相手の意見を丁寧に聞くことの対話を大切に学習を進めていきます。

AI・人工知能はとても便利だけれど・・・。

今年の3月に東京の山手線に49年ぶりに新しい駅ができました。新しい駅にも興味がありますが、私が注目したのは、駅の改札内にある最先端のコンビニエンスストアです。ガラス張りの店は無人AI決済店舗の「TOUCH TO GO」です。見た目はどこにもある普通のコンビニです。お店に入れる人数が決まっています。お客が棚から手に取った商品が瞬時に把握



され。出口近くの機械にカードを精算する仕組みです。AI知能がそのコンビニエンスストアに全体に入っていて、天井にあるカメラを通じて情報伝達が行われているのです。「TOUCH TO GO」では、店内に設置したカメラやセンサーが、客が手に取った商品をリアルタイムに認識します。購入金額が自動的に計算されるため、レジ業務にあたる店員が不要となる次世代の売店です。50台のカメラで600種類の商品を追跡します。これからの世の中はこうなっていくのか・・・、ただ驚きです。

私の幼少のころは近所の駄菓子屋さんで10円玉1個を握りしめて「おばちゃん、アンズあめ、1つちょーだいな。」「はいよ、今取ってあげるからね」「1個5円だから、5円おつりだよ」などのやり取りがあったと懐かしく思いました。本当に時代は変わったものです・・・。

昨今は、コロナ禍でスーパーやファーストフード店では、お釣りの渡しにトレーを使用していることが多くなりました。また、カードやスマホをかざす便利なキャッシュレスの支払い方法も増えてきました。しかし、AI・人工知能は凄いいけれど、便利すぎて「お金」の価値がわからなくなる時があるように思います。そして、日常の買い物が電子的になり、人と人とのコミュニケーションの必要がなくなってきたように思います。これからもAI・人工知能が著しい進歩を遂げていくことしょう。しかし、便利に使っているのは人間です。機械に人間が使われないようにしたいものです。



部活動・生徒活動の記録



東京都が推奨するトップアスリート発掘・育成事業第11期生に本校生徒が選抜されました。将来のオリンピックなどを発掘するため、運動・身体能力などに優れた若人を探しています。これからトレーニングを積んで夢や目標をつかんでほしいと思います。

3年生 野口 梨雄くん

東京都知事より認定証をいただきました。

◎ 各部の夏の大会が中止となりましたが、練馬区内の中学校のみで3年生の代替大会を予定しています。なお、感染防止のため、保護者等の皆様の応援は禁止となっています。また、保護者の参加同意書が必要となっています。安全な大会運営のためにご協力をお願いいたします。

6月1日から再開された学校は、7月31日をもって1学期終業式を迎えます。先が見えない不安や焦りを感じながら新年度をスタートしなければなりません。生徒は気持ちを新たに、目標を設定して生活をしてくれたと思います。今まで経験したことがない生活では、普通であること、あたり前であることのありがたさを認識することもできたのではないのでしょうか？

今年の夏休みは23日間です。とても短いですが、しっかりと計画を立て、臨時休校中と同じように健康と時間を大切にしながら有意義な夏を過ごしてください。